

# 面接の受け方

はたらポート仙台

## ～面接で会社が知りたいこと～

- ① 「働きたいという意欲があるか」
- ② 「どのような仕事ができるのか」
- ③ 「自分の会社にあっている人か」

※まずは、基本をおさえましょう！

# ①会社に伝えたい配慮点

## 配慮点の伝え方（例）

「一度にたくさんの指示があると混乱することがありますので、一つ一つ指示をいただくか、メモをいただくと確実に作業をこなすことができます。」

「疲れやすさがあるため短時間勤務からはじめさせていただくと助かります。」

※会社には配慮点と同時に「どうすればできるのか」を伝えるのがポイント



## 配慮点を伝える際の留意点

### 良くない伝え方（例）

- ・ 「病気、障害なので仕方ない」  
「理解してほしい」  
「休むことも仕方ない」 など

→一方的に「分かってほしい」だけでは伝わりません。

- ・ 必要以上に障害名、障害内容を詳細説明

→会社は「病気・障害の勉強」をしたいのではなく、  
あなたのことを知りたいのです。

※工夫や協力をしてもらえれば「できること」あらかじめお伝えしたい「できないこと」は何かが重要。

## ②自己PR

- 会社に  
「自分を知ってもらおう＝売り込む」こと
- 「これまでどんな経験をして、何ができるのか」  
を明確に伝える  
※履歴書、職務経歴書、自己紹介書等も有効

自分自身を知ることから始まります

# 自己PRのポイント

## ①具体的なエピソードで伝える

「〇〇ができます」だけでは、どのくらいできるのかが伝わりづらいため、具体的なエピソードを交えましょう。

例) 私は運動部だったので体力には自信があります。

⇒学生時代陸上部に所属しており、長距離走の選手でした。卒業後も毎朝5キロ走るようにしています。

## ②短所は長所ともなり得るものを

短所を聞かれた時には、短所でもあり長所でもある内容を伝えるようにしましょう。

例) 一つの物事に集中すると周りが見えなくなるくらい集中してしまいます。



## ③第一印象を良くする

・ 基本的なことが大切

①外見 (髪型・服装・持ち物)

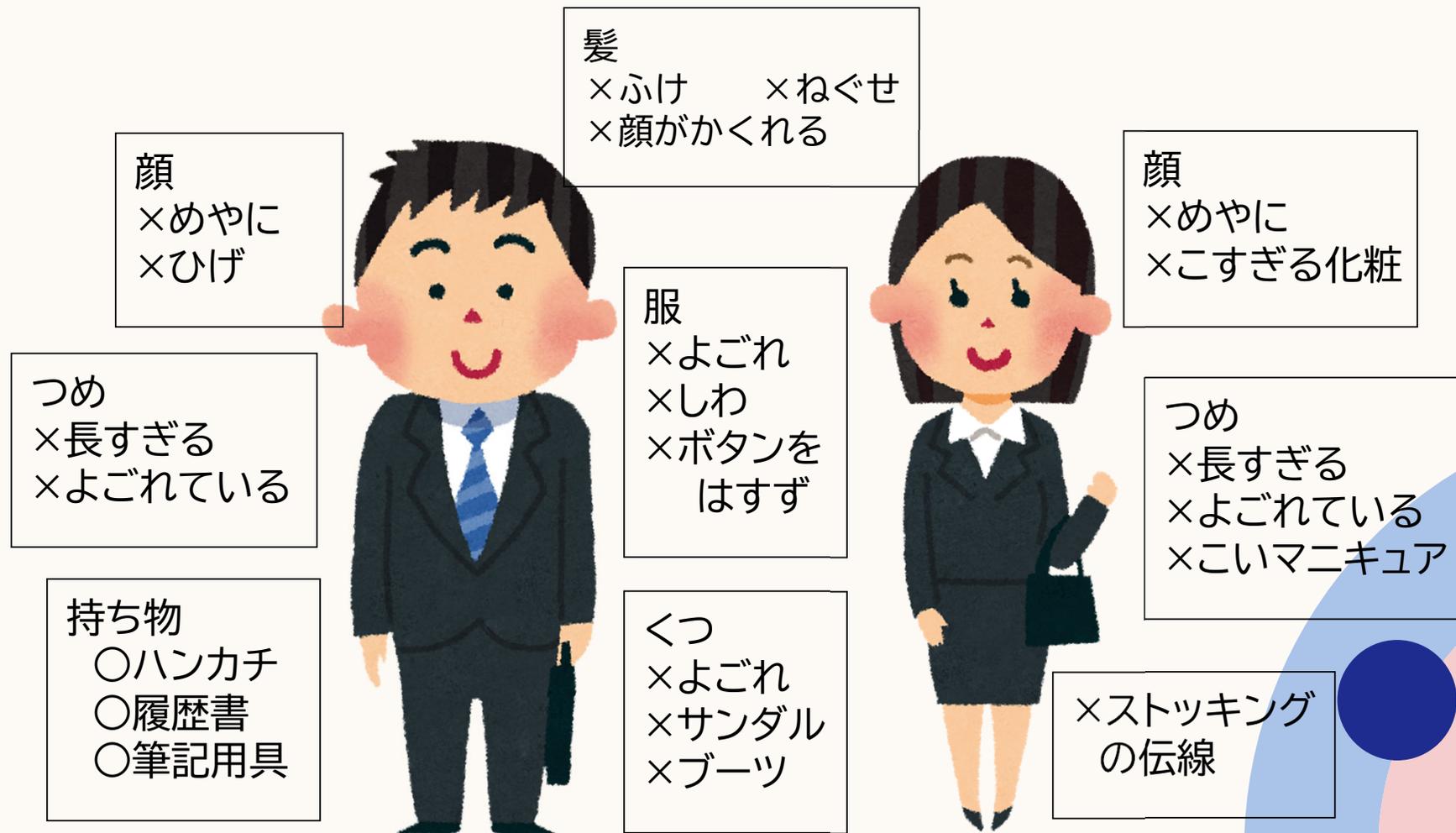
②態度 (座り方・目線・表情・あいさつ)

③話し方 (声の大きさ・言葉づかい)

→ 基本的なことをおさえるだけでもよくなります。



## 服装・身だしなみのポイント



## 挨拶について

はじめに・・・

仙台太郎です。  
よろしくおねがい  
します。



おわったら・・・

ありがとうございました

※あいさつや面接室への入り方は第一印象の  
大きなポイントになります。

## 面接中の態度について

- 背筋をのばす
- 手足をそろえる
- 相手の目を見る
- 笑顔で対応する



※面接中は座る姿勢に気を付け、できるだけ相手を見て笑顔で話をしましょう。

## 話し方について

- 笑顔
- すぐに返事「はい」
- 「はい」「いいえ」ははっきりと  
→分からない時は「分かりません」と正直に言う。
- 明るく、元気に、はっきりと
- ていねい語で、自分が分かることばで



**ありがとうございました**